

点検・評価シート

平成30年度

事業名		放課後児童健全育成事業	
所管課		介護福祉課	
事業概要		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室や児童館等において適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業。	
計 画	量の見込み①	159人(東部48人、西部111人)	取組内容及び成果 ・町広報やハローワーク、その他求人広告を通し、指導員の確保に努めた。 ・小学校1～6年生まで受入が可能となっており、保護者の様々な就業形態に沿った運営が実現できている。
	確保方策②	200人(東部60人、西部140人)	
	過不足(②-①)	41人	
実 績	登録児童数③	203人(東部67人、西部136人)	
	利用申請数④	203人(東部67人、西部136人)	
	過不足(③-④)	0人	
分 析	確保方策の達成率(③÷②)	101%(東部111%、西部104%)	
	量の見込みと実際の二一ズ差(④-①)	44人(東部19人、西部25人)	
評 価	総合評価	A(概ね良好)	
	確保方策の進捗及び達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・東部学童を平成29年度に、西部学童を平成30年度に東西ふれあいセンターに設置されたことにより、入所児童が増加している。 ・社会福祉協議会へ指定管理が変更になったことにより、保護者の負担が軽減できている。 	
課題		<ul style="list-style-type: none"> ・学童の入所児童が年々増加している。 	
対応策		<ul style="list-style-type: none"> ・学校と協議し、保育スペースの確保に努める。 ・保護者への負担軽減を図るため、運営方法の見直しに努める。 	